

助け合いの心で献血を

冬は血液のピンチです

科学が進歩している現代でも、わた

したちの生命を支えている「血液」は人工的につくることはできません。

ですから、輸血が必要なときは、他人の血液に頼るほかありません。

そのための「献血」は「生命の助け合い」と言えるものです。



小出正平さん

献血は愛の貯金です

この前、表彰されたので

さきごろ、日本赤十字社から「献血功労章」を受けられた小出正平さん（本町三、四十四歳）に、献血の大切さについてお話をうかがいました。

＊ ＊ ＊

よく教えてみたら、もう二十八回も献血していたんです。自分でも驚いています。そもそも、きっかけという七年前、親類の人に献血したので始まりで、それからずっと続いています。やはり、人間は生身の体です

すから。万に備えて、と思ってやっています。以前にも、急病の人に献血手帳を貸して喜ばれました。献血は、健康なときにできるみんなのための「貯金」だと思えます。これからも続けたいと思います。

献血は「愛の奉仕」

献血は、十六歳から六十五歳未満の健康な人ならだれでもできる「愛の奉仕」です。当市には「ゆうあい号」が月二回ほど来て各事業所のみなさんをはじめ市民の方がたからあたたかい協力をいただいています。にもかかわらず、例年、献血目標量の七割ほどの実績に終わっています。

これから冬に向かい、血液も極端に不足します。みなさんの善意をたくさんお寄せくださるようお願いいたします。また、万一の場合に備えて一人は献血しておきたいものです。

献血功労章に22人

このたび、日本赤十字社から新津市関係で、次の方がたが献血功労章を受けられました。（敬称略）

■20回以上献血した人

小出正平（本町3） 久保田昌則（善道町1） 斎藤トミ（滝谷町）

■10回～19回献血した人

今井寅雄（新栄町） 今井喜八（新金沢町） 久米清（新金沢町） 草間保弘（南町） 関谷栄二（南町） 江口昭文（新金沢町） 伊藤藤平（子成場） 原田栄一（結） 昆正登（本町3） 梶原謙介（本町4） 加藤勝義（田家2） 佐藤武夫（南町） 大野一雄（山谷町2） 岡田健（草水町） 岡村茂（本町4） 有田幸雄（新潟市） 石沢啓治（田家2） 石本幸平（吉岡町） 松本睦雄（中野）

予約登録も利用して

献血の趣旨を理解されて、わたしも協力しようという人

献血をする「献血手帳」が交付され、献血した回数などが記録されます。この手帳をもっている人、万一、あなたや家族に輸血が必要になった場合などは、手帳を提出することによってスムーズに血液の提供を受けることもできるそうです。

献血をすると……

献血をすると「献血手帳」が交付され、献血した回数などが記録されます。



みんなで献血を

今月は次の日程で献血車「ゆうあい号」が来ます。みなさんのご協力をお願いします。

□12月14日…新津車両管理所 □12月15日…新津電報電話局（時間は、いずれも午前9時30分から午後3時までです）

は付近に献血車が来た際には、ぜひ、お出かけください。なお、今月は右の表の日程で市内二か所に来ます。

また、「献血予約登録」をするのも一つの手です。これは、献血しようと思う人にあらかじめ登録してもらい、いざという時に協力してもらったり、近くに献血車が来るとき前もって知らせられるものです。この申込み先は、新潟血液センター（☎025-131-1311）で、市役所保健課（内線二一五）でも扱っています。どうぞ、ご連絡ください。

お買物、ご用命は市内で



東芝ストア

より良いサービスと
楽しい暮らしに奉仕する店

東芝 (株) 八重電商事

本町二 TEL 4-3131(代)

お祝い・お見舞・年忌に贈って喜ばれる

特選 果物詰合せ

いかようにもご相談いたします
お気軽にお申しつけください
フレッシュでおいしい果物の店



やまいし

新津市本町3 TEL 3-0397